

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論 (講義)	科目名 フェイシャルエステティック (実務経験教員等による授業)	総時間 34	期 前 期 後 期
使用教科書・教材等				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 規定教科書:新エステティック学「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト 				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験	有する資格	
常勤	榊原 万里	・ エステサロン実務	CIDESCO国際資格, 認定指導講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
<ul style="list-style-type: none"> ● フェイシャルエステティックの役割・効果を学ぶ ● 施術の種類と手技またその役割・効果を学ぶ ● フェイシャルエステティックに使用する機器の種類・役割・使い方を学ぶ ● 施術における禁忌事項を学ぶ <p>※ 各施術における禁忌事項を確実に実行でき施術手技や機器が正しく操作できる知識を習得する</p>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表による 				
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 各施術の手技・機器の特徴・効果を基に禁忌事項を含めた口答試問の内容により評価 <p>秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。</p> <p>ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。</p>				

令和6年度 年間授業計画表および進行表 No.1

前期 区分:技術理論 科目: **フェイシャルエステティック** 17H

必須30H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
教材確認	1). 教材確認・用途について 2). 授業に必要なものについての確認	2.0		
衛生管理と準備	1). 手指の消毒・衛生管理 2). 基本的なワゴンセッティング	2.0		
フェイシャルエステティックとは	1). フェイシャルエステティックとは	1.0		
クレンジング	1). 目的と効果 2). クレンジングの種類	1.0		
マッサージ	1). 目的と効果 2). マッサージの種類	2.0		
基本手技	1). フェイシャルエステ基本手技	2.0		
ディープクレンジング	1). ディープクレンジングの目的と効果 2). ディープクレンジングの種類と施術方法	2.0		
中間試験	1). 前期中間試験	1.0		
フィードバック	1). フィードバック・ポイントまとめ	1.0		
口頭試問対策	1). 口頭試問対策	1.0		
確認・まとめ	1). 復習とまとめ 2). 関連問題と解説	1.0		
前期期末試験	1). 前期期末試験	1.0		
合計	必須時間:前期16H 後期14H 前期小計 合計30H	17.0		0.0

令和6年度 年間授業計画表および進行表 No. 2

後期 区分: 技術理論 科目: フェイシャルエステティック 17H

必須30H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
試験聴講	1). 2年合同・シデスコ模擬試験聴講	6.0		
機器特徴	1). 各機器の目的・効果	2.0		
口頭試問試験	1). 口頭試問対策 2). 口答試問試験	2.0		
フィードバック	1). 口答試問試験フィードバック 2). フィードバック・ポイントまとめ	2.0		
おもてなし実習(外部モデル)	1). 実践実習の流れ(外部モデル(2年)) 2). カウンセリング・肌診断	3.0		
イベント準備(外部モデル)	1). お迎え～カウンセリング・お見送り手順 2). シート作成	2.0		
まとめ	1). 復習とまとめ 2). 関連問題と解説	2.0		
期末試験	1). 後期期末試験	1.0		
	後期小計	17.0		0.0
合計	必須時間: 前期16H 後期14H 合計30H	34.0		0.0

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論 (講義)	科目名 ボディエステティック (実務経験教員等による授業)	総時間 22	期 前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 規定教科書:新エステティック学「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト 				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験	有する資格	
常勤	平野 逸美	・ エステサロン実務	認定上級エステ資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
<ul style="list-style-type: none"> ● ボディエステティックの役割・効果を学ぶ ● 施術の種類と手技またその役割・効果を学ぶ ● ボディエステティックに使用する機器の種類・役割・使い方を学ぶ ● 施術における禁忌事項を学ぶ <p>※ 各施術における禁忌事項を確実に実行でき施術手技や機器が正しく操作できる知識を習得する</p>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表による 				
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 各施術の手技・機器の特徴・効果を基に禁忌事項を含めた口答試問の内容により評価 <p>秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。</p> <p>ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。</p>				

令和6年度 年間授業計画表および進行表 No.1

前期 区分:技術理論 科目:ボディエステティック 10H

必須20H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
教材確認	1). 教材確認・用途について 2). 授業に必要なものについての確認	1.0		
衛生管理と準備	1). 手指の消毒・衛生管理 2). 基本的なワゴンセッティング	1.0		
ボディエステティック概要	1). ボディエステティックとは 2). 目的・効果	1.0		
基本手技	1). ボディ基本手技	2.0		
ボディの主な筋肉	1). 主なボディ筋肉の名前・位置確認 2). 主なボディ筋肉への働き・効果	1.0		
ボディ機器	1). ボディ基本使用機器の種類 2). ボディ機器の特徴・働き	1.0		
口頭試問対策	1). 口頭試問対策	1.0		
確認・まとめ	1). 復習とまとめ 2). 関連問題と解説	1.0		
前期期末試験	1). 前期期末試験	1.0		
合計	必須時間:前期 8H 後期12H 前期小計 合計20H	10.0		0.0

令和6年度 年間授業計画表および進行表 No.2

後期 区分:技術理論 科目:ボディエステティック 12H

必須20H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
試験聴講	1). 2年合同・シデスコ模擬試験聴講	4.0		
機器特徴	1). 各機器の目的・効果	1.0		
口頭試問試験	1). 口頭試問対策 2). 口答試問試験	2.0		
フィードバック	1). 口答試問試験フィードバック 2). フィードバック・ポイントまとめ	2.0		
おもてなし実習(外部モデル)	1). 実践実習の流れ(外部モデル(2年)) 2). カウンセリング・肌診断	1.0		
まとめ	1). 復習とまとめ 2). 関連問題と解説	1.0		
期末試験	1). 後期期末試験	1.0		
	後期小計	12.0		0.0
合計	必須時間:前期 8H 後期12H 合計20H	22.0		0.0

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論 (講義)	科目名 メイクアップ (実務経験教員等による授業)	総時間 12	期 前 期 後 期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 規定教科書: 日本メイクアップ技術検定教科書 ・ 規定専用問題テキスト 				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験	有する資格	
常勤	平野 逸美	・ エステサロン実務	メイクアップ2級、認定上級エステ	
目 的 ・ 到 達 目 標				
<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎スキンケアの方法とその役割を学ぶ ● ベースメイクからナチュラルメイクの知識を学ぶ ● カバーリングメイク・カウンセリングメイクの基礎を学ぶ <p>※ 基礎スキンケア・ナチュラルメイクおよびカバーリング・カウンセリングメイクの知識を習得する</p>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表による 				
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 基礎スキンケアからナチュラルメイクまでのアドバイス知識について口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 <p>ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。</p>				

令和6年度 年間授業計画表および進行表 No.1

前・後期 区分:技術理論 科目: **メイクアップ** 15H

11H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
教材確認	1). 教材確認・用途について 2). 授業に必要なものについての確認	1.0		
目的と種類	1). スキンケア・ベースメイクの目的と種類	1.0		
メイクアップの印象	1). ナチュラルメイクの特徴と印象 2). 好感を持たせるメイクアップについて	1.0		
顔分析	1). 顔分析について 2). 骨格分析について	1.0		
カバーリングメイク	1). カウンセリングメイク 2). カバーリングメイク	1.0		
メイク資格試験(ベーシック)	1). メイクに必要な知識(ベーシックから) 2). カウンセリングメイク	1.0		
試験対策・まとめ	1). メイク筆記対策 2). 関連問題と解説	1.0		
前期期末試験	1). 前期期末試験	1.0		
	必須時間:前期 6H 後期 5H 前期小計 合計11H	8.0		0.0
場面に応じたメイク	1). パーティメイクからシーンメイクと特徴	2.0		
季節に応じたメイク	1). 季節に応じたメイク 2). カラーに応じたメイク	2.0		
メイコン練習	1). メイクデッサン	2.0		
後期期末試験	1). 前期期末試験	1.0		
	後期小計	7.0		0.0
合計	必須時間:前期 6H 後期 5H 合計11H	15.0		0.0

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論・選択 (講 義)	科目名 フィットセラピー (実務経験教員等による授業)	総時間 8	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 規定教科書:日本アロマ環境協会検定教科書 ・ 規定テキスト:日本自然療法協会フィットセラピーテキスト ・ 規定専用問題テキスト 				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験	有する資格	
常勤	平野 逸美	・ エステサロン実務	アロマインストラクター、認定上級	
目 的 ・ 到 達 目 標				
<ul style="list-style-type: none"> ● 代替療法の種類とその特徴を学ぶ ● アロマセラピーとして精油の種類・特徴・働きとその活用法を学ぶ ● フィットセラピー(植物療法)として主な植物の種類とその活用法を学ぶ ● 主な精油の芳香試験に対応した知識を学ぶ <p>※ アロマセラピー検定試験を取得するための知識を習得する</p>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表による 				
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ フィットセラピー(アロマ含む)に必要な知識に関する口答試問および精油の芳香試験の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 <p>ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。</p>				

令和6年度 年間授業計画表および進行表 No.1

Ⅱ・後期 区分:技術理論・選択 科目: **フィットセラピー** 8H

必須6H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
精油の種類・作用	1). 精油の種類と活用方法 2). 精油が心身に与える作用	2.0		
植物療法(フィットセラピー)	1). 植物の活用法・働き 2). 療法活用する主な植物	2.0		
	必須時間:前期 3H 後期 3H 前期小計 合計 6H	4.0		0.0
精油の活用・芳香	1). 日常的に活用できる精油 2). 香りと作用と働き	1.0		
植物療法(フィットセラピー)	1). ハーバリズム 2). ハーブブレンドの活用	1.0		
試験対策	1). アロマ筆記対策 2). AEAJ1・2級検定	1.0		
定期試験	1). 期末試験	1.0		
	後期小計	4.0		0.0
合計	必須時間:前期 3H 後期 3H 合計 6H	8.0		0.0

学 年 1	区分・理論・実技 技術課程 (実技)	科目名 脱毛(ワックス) (実務経験教員等による授業)	総時間 20	期 前 期 後 期
使用教科書・教材等			担当教員	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 規定教科書:新エステティック学「技術編 I」 ・ 規定専用問題テキスト 				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	黒瀬 今日子	・ エステサロン実務 (7年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
<ul style="list-style-type: none"> ● 脱毛・ムダ毛処理の方法を実践的に学ぶ ● ウォームワックス脱毛の手技を実践的に学ぶ ● ウォームワックス脱毛の注意事項・禁忌事項を実践的に学ぶ <p>※ ウォームワックス施術における禁忌事項を確実に実行でき施術できる技術を習得する</p>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表による 				
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期実技試験の点数およびその内容により評価。 ・ ウォームワックス施術の手技を禁忌事項を含めた技術的な口答試問の内容により評価 <p>秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。</p> <p>ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。</p>				

令和6年度 年間授業計画表および進行表 No.1

前・後期 区分:技術理論 科目:脱毛(ワックス) 8H

必須6H

項目	指導内容	予定時間	実施予定日 実施日	実施時間
基本理論	1). 体毛の構造・種類 2). 毛の周期	1.0		
	3). ムダ毛処理の特徴と種類 4). 永久脱毛・除毛の特徴と種類	0.5		
脱毛の種類・施術	1). ウォームワックス・ホットワックスの違い 1). ウォームワックスの施術手順・注意事項	0.5		
	3). 禁忌事項 4). 施術後のアドバイス	0.5		
アドバイス事項	5). 科目内試験	0.5		
	必須時間:前期 2H 後期 4H 前期小計 合計 6H	3.0		0.0
ホットワックス	1). ホットワックスの特徴 1). ホットワックスの施術手順・注意事項	1.0		
アドバイス事項	1). 禁忌事項 2). 施術後のアドバイス	1.0		
ホームケアアドバイス	1). 施術後のアドバイス	1.0		
口頭試問対策	1). まとめ 2). 口答試問	1.0		
定期試験	1). 期末試験	1.0		
	後期小計	5.0		0.0
合計	必須時間:前期 2H 後期 4H 合計 6H	8.0		0.0